

翻訳： 一般社団法人レジリエンス協会、2014年11月7日

National Information Sharing Consortium

全米情報共有化協会

1. Project Initiation and completion data

NISCは、2012年6月にオレゴン州、カリフォルニア州、バージニア州、シャーロットヴィル市（バージニア州）、シャーロット市（ノースカロライナ州）によって調印された合意覚書により結成された。

創設当初加盟5団体であったNISCは、現在（2014年9月）米国及びカナダから53の州政府、地方政府（市民及び米軍）、種族政府、非政府団体、学術及び民間パートナー機関から100を超える会員を擁する団体へと発展している。

2. NISC Directors

- (Chair) Sean McSpaden, Oregon Deputy State CIO
- (Vice - Chair & Secretary) Chris McIntosh, Virginia Statewide Interoperability Coordinator
- (Treasurer) Jeff Dulin, Deputy Fire Chief - City of Charlotte, NC
- Charles Werner, Fire Chief -City of Charlottesville, VA
- Scott Gregory, California Geographic Information Officer
- Brigadier General John W. Heltzel –Director, Kentucky Emergency Management

3. Members

- Captain Steven Pollackov, GIS Commanding Officer - Fire Department City of New York
- Greg Tune, Lead Program Manager-Geospatial Technology, American Red Cross
- Major General Bret Daugherty – Adjutant General – Washington Military

Department

- Martin Plotner – Director – Oregon Military Department, Oregon Office of Emergency Management
- Major General William N. Reddel III – Adjutant General – New Hampshire National Guard
- Soheila Ajabshir, GISP, FPSEM -GIS Systems Administrator, Information Technology Department, Miami-Dade Emergency Management
- Bryan Koon – Director – Florida Division of Emergency Management
- Gail Bohan – Chair: Chief Information Technology Committee - Metropolitan Washington Council of Governments (COG)
- Lt. Col. Mike Domingue, New Hampshire National Guard
- Chris Diller, GIS Manager for the Wisconsin Department of Military Affairs representing the National Guard Geospatial Enterprise
- Peter O'Rourke – Executive Director - National Alliance for Public Safety GIS Foundation
- David Coggeshall, Program Director, Golden Gate Safety Network (GGSN)
- Joy Paulus, State GIS Coordinator, State of Washington - Office of the State CIO
- Keith Richter, Fire Chief -Orange County Fire and Rescue
- Ivan Weikert, President -National States Geographic Information Council
- Elliot Schlanger, State Chief Information Officer & Secretary – Maryland Department of Information Technology
- Richard Kotapish, GIO, Lake County (OH) GIS Department
- Bruce Fitzgerald, Deputy Director, Maine Emergency Management Agency
- Russ Johnson, Director, Public Safety Industry Solutions
- Richard Grady, President - Applied Geographics, Inc.
- David F. Brotzman, Executive Director - Vermont Center for Geographic Information, Inc.
- Christopher C. Chiesa, Deputy Executive Director, Pacific Disaster Center
- Chris Tubbs, Fire Chief - Mercer Island Fire Department
- Sanjeev “Sonny” Bhagowalia, State Chief Information Officer - State of Hawaii - Office of Information Management and Technology
- Major General Darryll D.M. Wong, The Adjutant General - State of Hawaii - Department of Defense
- Art Botterell, Associate Director - Carnegie Mellon University Silicon Valley - Disaster Management Initiative
- Major J. Michael Isom, Deputy Director of Intelligence - District of Columbia National Guard
- Jim Sills, Secretary and State Chief Information Officer - State of Delaware Department of Technology and Information (DTI)

(以下略)

4. Organization and primary point of contact

NISC Chair: Sean McSpaden
Oregon Deputy State Chief Information Officer
Sean.L.McSpaden@state.or.us
503-378-5257
<http://www.NISConsortium.org>

5. Business problem Description

緊急時の準備、管理、対応についての状況把握とコミュニケーションの互換性確保は、ほとんどの政府部門で重大なミッションである。

長年に渡り多くの技術が開発されてきたが、実用化されているどの技術にせよ重要なデータは様々な形式で存在し、種々の所有者により保管され、また様々な方法で管理されている。これらの情報を確実なものにする取組は信頼でき、時宜を得たものである。

急速な進歩が約束されてはいるものの、進歩というものは元来難題を抱えているものである。つまり、互換性のないシステムに多くの時間が費やされるし、重要な情報やデータの検出や入手、そして必要な情報を共有するための標準手法を確立することはますます難しくなっている。

現今の緊縮予算環境の中では、行政組織のすべての分野の公務員がこの難題に取り組むために協力することが重要である。技術、データ、ベストプラクティスの共有を通してコストや時間の節約をもたらし、究極的にはより安全でより確固した国へと結実する文化的変化も起こりうる。

6. Business solution description

NISCは、データ所有者、公共建造物の管理者、緊急時の予防・管理・対応の分野に含まれる利用者を、技術・データ・ベストプラクティスについて管理・開発・共有化を推進するために結び付ける。NISCは、地方・州・地域・種族・連邦レベルの専門家を結び付けることで緊急時の管理及び公共の安全のための国家標準に影響を与えるべく

国家レベルでの努力を共有しつつ情報を標準化し、地域のレジリエンスを改善しようとしている。

NISCは、全ての政府レベルで情報共有の機会を提供しており、地方・州・連邦レベルの専門家を結び付けることで、以下のことに取り組んでいる。

- ① 全国的な状況認識能力を高める
- ② 全国的な情報共有能力を高める
- ③ 緊急事態管理援助協定（Emergency Management Assistance Compact）に支援を供し、全国的な相互支援を行う

長年にわたり、地方及び州の裁判管轄地域は、コード、データ、その他の手段を限定的に共有しており、ごく最近では米国国土安全保障省（DHS）の緊急救助隊グループ（FRG）による仮想米国試行プロジェクトを通してしている。これらの経験の価値を考慮するにあたり、オレゴン州とバージニア州はそれぞれの状況認識及び情報共有の可能性を事業化する方向へ互いに注力する多くの機会があることを認めた。

カリフォルニア州、シャーロットヴィル市（バージニア州）、シャーロット市（ノースカロライナ州）は話し合いに加わり、情報の共有とアクセスについて正式な取組みが必要であると合意し、NISC結成に至った。

オレゴン州は“My Oregon”という小さなプログラムをシャーロット市、シャーロットヴィル市と共有することで情報共有を通じて能力を築くというNISCの使命を模範として示し、NISCの活動を実行に移した。両市は、急遽ウィジェットを接続し、それぞれ“My Virginia”、“My UASI”と名付け直して自由な接続及びあらゆる発信元（国際機関、連邦・州・地方・種族政府及び民間企業）からでもウェブマップサービスを安全に行うことを可能にしている。

この結果として状況認識が高まったことに加え、現在州レベルでも地方レベルでも不足している二つの資源（時間とお金）の節約になり、それに加えるに支払い済みのデータが再利用されることに繋がった。

この三つの管轄地域は、時をおかずNISCの価値を認識し、NIS会員はこのような形の共有を全国的に徐々に進めようとしている。

その後、“My Oregon”ウィジェットはバージニア州、ニューヨーク市消防局、ワシントン州軍務局、ニューハンプシャー州州兵、フロリダ州危機管理局と共有されている。

2012年9月、DHSの緊急救助隊グループ（FRG）及び科学技術局（S&T）は“Virtual USA Program”に対する統制と監視の責任をNISCに移管することを決定した。なお、現在までのところ30以上の州や複数のFEMA地域が2008年以来実施された一つまたは複数の“Virtual USA Pilots”に参加している。

- Pacific Northwest (PNW) Pilot, 2009-10
- Central U.S. Earthquake Consortium (CUSEC) Pilot, 2011
- Northeast Pilot, 2012
- Southeast Regional Operations Platform Pilot (SE ROPP), 2008

重要なことは、2008年から “Virtual USA Program” に参加してきた35の州の内、29の州が Esri ArcGIS Viewer for Adobe Flex を利用していることである。この事実は当該州（オレゴン州を含む）に Viewers、ウィジェット及びその他の価値ある項目を互いに共有する多大な機会を示すものである。

7. Benefit to government

NISCのメンバーは何らかの程度、以下を行っている。

- それぞれの州や他の管轄地域のために共有し、取り組んでいる構想は（これだけに限るものではないが）次を含んでいる。
 - 情報管理・共有プラン、ウェブを基本とする情報共有の場、アプリケーション及びウィジェットを含む情報管理への新しい技術的アプリケーションの開発と既存技術のプラットフォーム、情報共有に役立つ統制構造、方針と手順
- 政府職員及び市民によるデータへのアクセスと分析は次の項目に対して重要である。
 - 改善された説明責任、改善された統制、改善された行政サービスの市民への提供、情報により裏打ちされた決定を行う能力、緊急時及び平時に拘らず行政が市民のニーズにより素早く対応する能力、行政に対する信頼と信用を築くこと
- 情報は他の関係する情報と共に考察される時に、最もよく理解され分析されることをNISCメンバーは認識している。このことが状況を解釈し、文脈上完全な要因を理解する上で適切な背景を指示し、既存の行政管理下にある情報システムを含む多様な情報源を通して得られる空間的情報に依拠する。さらに、行政の努力に役立ち得る体系化されていないデータもかなり存在する。
- 国内、州内、地方内の情報へのアクセスを行い、共有するための障害のいくつかは、情報管理システムや統制体系の開発及び実行に対する不用意な取組みであり、次がある。
 - 情報の“貯蔵庫”を産み出してしまった所有権システムへの過度の依存、そのような“貯蔵庫”が事実上防火壁の後ろにしまい込まれていること、歴史的にデータ所有者は制御力の喪失を恐れて所有している情報を共有することに抵抗を示すこと、制御力を維持しようとの努力から法的には逆の結果を招くかもしれない第三者に管理されたシステムの活用
- クラウドサービスを含む新技術の取組みにより可能になった地理的空間技術はこ

これらの障害を克服する機会を提供することをNISCは認識している。これら技術は、次のような傾向をもっている。

- より多くの標準規格に基づく、開放的な論理構造を持つ、技術の所有者が操作・保守・システムグレードアップ・新しいアプリケーションやウィジェットのための特定のベンダーに過度に依存しないビジネスモデルである
- ・ NISCは、共有化分野で新しい発展に遅れないために互いに作用する次を形式化すると時間と資源を大いに効率化できることを認識している。
 - 共有化技術（合法的な形で）、情報共有戦略（慣行やプログラムを含む）、統制文書、共有化の方針と手順、共有化への支援と促進の主導権

NISCは直面するこれらの現実に対処するために結成され、NISCの会員は次のような益に浴する。

- ・ 統制資料サンプル、標準操作手順及び訓練、契約の定型書式例、状況認識、情報共有、コミュニケーション並びに互換性に関する他の教育上の資料を含む資料倉庫へのアクセス
- ・ 州及び地方の管轄地域の状況認識の必要に合致するために情報提供する、または、適合させられるデータセットやアプリケーションコードへのアクセス
- ・ 入手可能な技術、使用の可否判断、データの標準性を確認する際の案内及び技術的支援
- ・ “Show and tell” ウェブセミナー、トピックセミナー、戦略及び新機軸ワーキンググループ、その他のイベントや活動を通じての知識交換やネットワーキングの機会

8. Benefits to customers

ベストプラクティスの例（統制、関係管理、コミュニケーション及びマーケティングなど）としては次がある。

- ・ 代表者統制： NISCの役員は地理上の管轄地域の、または、専門的分野の経験の観点から会員の多様性を確実に維持するように多大な努力を重ねてきた。現在までのところNISCは、創立時の5会員から米国及びカナダの州及び地方政府、非政府団体、学術団体、民間企業を含む53組織から100名を超える会員を持つまでに至っている。NISC役員会は、オレゴン州の情報管理責任者、バージニア州の互換性調整、シャーロット市の消防副部長、シャーロットヴィル市の消防部長、カルフォルニア州の地理情報責任者、ケンタッキー州の危機管理責任者（准将）の6名から構成されている。
- ・ コミュニケーションとマーケティング： 管轄地域が多義にわたる機関としてNISCはまだ発展途上にあるが、現在及び参加見込み機関相互のコミュニケーション

ンを促進する努力は加速している。コミュニケーション及びマーケティングの戦略は次を含んでいる。

- ▶ ウェブサイト、ウェブセミナー、月次アップデート、ニュースレター、ソーシャルメディアの利用、国・州・地方・地域レベルの会議及びイベントでの会員のプレゼン
- ・ 信頼される関係と共有への関わり： NISC会員代表は各分野で尊敬を受ける指導者である。それぞれが、国内の他の管轄地域下院団体と任意かつ互惠を基本に関わり合っている。各会員組織は多くの局面で税金を二重に払う意味はないと理解している。各会員組織は、実のところ決意さえすれば、自身の管轄地域内で持続可能な情報共有能力を創出することが可能と理解している。

9. Describe why and how this collaborative effort is transferrable to other jurisdictions.

NISCは、多様な管轄地域に既に会員がおり、次のタイプの会員を増やすことを意図している。

- ・ 緊急救助隊
- ・ 地理空間またはその他の状況認識技術の開発者
- ・ 州・地方・種族政府の危機管理情報コミュニケーション担当者
- ・ 州・地方政府の情報技術及び地理情報システム（GIS）のリーダー及び専門家
- ・ 緊急事態の準備及び対応に積極的なNGO
- ・ 市民リーダー
- ・ 連邦機関
- ・ 民間企業

NISCの初期の目的は、緊急管理、地元の安全、公共の安全への寄与であるが、会員はNISCが全ての政府レベルで情報共有の機会を提供するものと信じている。

END